

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名 合同会社ことぶき家
住所 沖縄県浦添市伊祖1-30-1
電話番号 098-962-9739

事業所番号 4710300940
管理者名 花城
対象年度 令和4年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
40点

(II) 生産活動
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上
20点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
小計(注1) 7点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2) 6点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

項目 点数
労働時間 5点 20点 30点 40点 45点 55点 70点 80点 40
生産活動 5点 20点 25点 40点 20
多様な働き方 0点 15点 25点 35点 25
支援力向上 0点 15点 25点 35点 25
地域連携活動 0点 10点 10

合計
120点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（2022年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	4,132	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,029	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（2021年度）

生産活動収入から経費を除いた額	3,019,000	円	利用者に支払った賃金総額	2,887,887	円	収支	131,113	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前年度（2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	210,434	円	利用者に支払った賃金総額	3,213,933	円	収支	▲ 3,003,499	円
-----------------	---------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 ●名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容： ○○○
○○○

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 ●名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 ●年 ●月 ●日

勤務形態： ○○○

就業時間： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間(在宅勤務)：●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間(コアタイム)：●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間(短時間)：●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 ●名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間(早出の場合)：●時●分～●時●分

就業時間(遅出の場合)：●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制

◎時間単位取得を活用した人数 1名

◎計画的付与制度を活用した人数 0名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度

取得した期間：●月●日～●月●日

取得日数・時間 ●日 ●時間
2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 2名

※取得した内容： 治験による体調不良

取得した期間： 1月23日～3月1日

就業時間： 9時～13時

職務内容： データ入力作業

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 3回/内部 0回

対象職員数 2人

うち研修受講者数 2人

※研修名 障がい者の就労に関する研修会

研修講師 森下様、和田様、室賀様

実施日・受講者数 12月21日 ●人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 2回

※研修、学会等名 障がい者の就労に関する研

実施日 3月2日

※学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月●日

発表テーマ 虐待防止における取り組みについて

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 ○○○

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

※他の事業所名 ○○○

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 ●回

※商談会等名 ○○○

主催者名 ○○○

日時 ●月●日

内容 ○○○

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 5年3月1日

人事評価制度の対象職員数 4名

うち昇給・昇格を行った者 0名

当該人事評価制度の周知方法 書面にて公開

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している

※配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月●日

第三者評価機関 ○○○

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 ●月●日

規格等の内容 ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークイズムことぶき家
住所	沖縄県浦添市伊祖1-30-1
電話番号	0989629739

事業所番号	4710300940
管理者名	花城
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所: 沖縄県沖縄市国場686-1

実施日程: 令和5年1月~3月

実施した生産活動・施設外就労の概要:
お弁当の盛り付け業務をメインで行っている。

利用者数: 1名

<目的>

地域連携活動の狙い:
挨拶や身だしなみ等のマナーを実践し社会性の向上を図る。企業との相互理解と地域で暮らす方々への橋渡しを目的としている。
また、お弁当の調理業務を身に付け活かすことで、自尊心が向上し自信をもって就労することができるよう支援する。

地域にとってのメリット:
地域の調理場では、コロナ渦の影響もあり、人材不足で生産性を十分に上げることができていない現状にある。そのため、人材を補強することは急務となっている。そこで、意欲のある利用者を紹介することで、不足分を補完することができ生産性の維持・向上が図れる。

<成果>

実施した結果:
就労先のスタッフから挨拶やお礼などの声をいただくことで、必要な技術及びコミュニケーションの能力が向上してきている。また、仕事への意欲が高まることで責任感も生まれ、やりがいを感じられるようになってきている。

課題点:
仕事の完成度など、まだ指導員の介入が必要な状態である。利用者個々の技術の向上、スピードにも差があり、個人の技術、能力を見える化し、適材適所に合わせた仕事の配置や配分を行っていく。

<活動の様子>

一日4時間の勤務を行っております。
作業内容は、お弁当の盛り付け作業で、お弁当の種類によって、配置がかわったり、する際に、写真を用意して見本通りにすすめるなど、対応している。
また、職員に見守られながら作業をすることで、安心して仕事に取り組むことができている。

作業内容イメージ画像



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価:

当初は不慣れで、作業スピードが安定的ではなかったが、現在は丁寧にスムーズにできるようになってきており、他のスタッフの方々と変わらずお仕事をこなすことができている。
また、不明点や疑問点があれば、すぐに解消するようにはいただけているので、お仕事をお任せしやすい環境となっている。

今後の連携強化に向けた課題:

利用者の能力に合わせて、仕事のバリエーションを増やしていけるようにしてほしい。

連携先企業名	株式会社E & A	担当者名	島袋ひろみ
--------	-----------	------	-------